

月刊 グラフィックサービス

No.895 2026 6

ジャグラ文化典大阪大会
実行委員会メンバー



■ 巻頭企画 SPACE-21
SPACE-21四国 結成物語 前編
SPACE-21 第37回総会報告
深く知り、広く結び、未来を創る!



■ 巻頭言
**会社の強みは、
仲間との出会いから生まれる**
——(株)広瀬印刷 代表取締役 瀬尾 淳

■ 特別企画
ジャグラ作品展入賞作品を決定
ジャグラテスト認定取得者座談会
認定取得で自分の技術に自信を持つことができた

■ NEWSとお知らせ
暑中名刺広告大募集
知っていますか? ジャグラグループ保険制度

CONTENTS

■ 巻頭言

1 会社の強みは、仲間との出会いから生まれる

— 広島県支部支部長
(株)広瀬印刷 代表取締役 瀬尾 淳

■ 巻頭企画

SPACE-21 四国

2 SPACE-21 四国 結成物語 前編

— SPACE-21四国 会長 三宮 健司

SPACE-21 第37回総会報告

6 深く知り、広く結び、未来を創る!

— SPACE-21 幹事 亀田 耕平

■ 特別企画

8 ジャグラー作品展入賞作品を決定

ジャグラーテスト認定取得者座談会

22 認定取得で自分の技術に自信を持つことができた

■ NEWSとお知らせ

26 暑中名刺広告大募集

27 知っていますか? ジャグラーグループ保険制度
帝国データバンク「印刷業」の倒産・休業解散動向(2025年度)

■ NEWSとお知らせ

7 ジャグラーBBホットニュース

28 業界の動き

資材メーカー各社 印刷用紙やインキが価格改定
ジャグラー HOPE2026に出展
行政関連 化学物質管理の相談窓口開設
大東化工 ガリ版ワークショップ開催

21 雑学コラム④

29 事務局日誌と今後の予定

14 (株)小森コーポレーション

15 ホリゾン・ジャパン(株)

16 富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)

17 リコージャパン(株)

18 (株)ショーワ

19 (株)モリスワ

20 東京リスマチック(株)

21 (株)研美社

表4 リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)

月刊グラフィックサービス 発行趣意

月刊『グラフィックサービス』は、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会員、関係諸団体およびすべてのステークホルダーの皆様へ、自社の質的向上に役立ち、知恵と勇気を分かち合うことを目指し発行するものです。

本会の存在意義である人間交流スペースを構築し、社会の多様な要請にタイムリーに対応しつつ、共通の経営課題を持つ会員をネットワーク化し、その交流を積極的に支援するとともに小さいことでも有利となる経営施策も発信する情報ターミナルとなることを理想とします。

またその情報発信手段は誌面にとどまらず、環境に応じて多様な発信方法を検討、遂行することを責務とします。

【概要】

発行回数 月1回/年間12回

購読料 ジャグラー会員は無償(会費に含む)

・希望企業、団体への有償配布

配布方法 ・全会員へ直接郵送

・ジャグラーホームページからのダウンロード

本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください

Eメール edit@jagra.or.jp 電話03-3667-2271 ファクス03-3661-9006

お手紙 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001 (一社)日本グラフィックサービス工業会 宛

会社の強みは、仲間との出会いから生まれる

広島県支部支部長
(株)広瀬印刷 代表取締役

瀬尾 淳



本年5月16日に開催されました広島県支部総会におきまして、広島県支部支部長を拝命いたしました、株式会社広瀬印刷の瀬尾淳と申します。

— 昨年の第66回ジャグラー文化典式典広島大会では実行委員長を務めさせていただき、全国の多くの会員の皆様にご挨拶をさせていただきました。また、SPACE-21を通じて出会った仲間とともに、新たなステージで活動できることを嬉しく思っております。

私は、広島市内の木材問屋が集まる町で生まれ育ちました。中小企業が多く集まる地域であったこともあり、小学生の頃には、国産木材の生産減少とともに身近な会社が倒産し、友達が突然町からいなくなることもありました。子どもながらに、「会社が続くこと」の難しさを感じた記憶があります。

実家の印刷会社が忙しかった中学・高校時代には、トーン貼りやピンホールの塗りつぶし、印刷機の紙積み、帯封や検品などを手伝いました。意味も分からずしていた作業でしたが、振り返れば、それが印刷の現場との最初の接点でした。

大学時代は東京で過ごし、実家の会社に戻ることもまったく考えていませんでした。大学卒業後は自動車関連の会社で開発職に就きましたが、父から「CTPを導入するから、家に戻ってこないか」と声を掛けられ、実家に戻りました。当時の私には、CTPが何なのかよく分かりませんでしたが、父が頼みごとをするということは、よほどのことなのだろうと思い、ほとんど迷うことなく、実家の会社に戻ることを決めました。ところが、CTPは全自動で、私の仕事は工場勤務からのスタートでした。そこで最初に教えられたのが、「職人が考えていることの一步先を動け」という言葉です。

オフセット4色機の補助に入り、当初は機長から「モノになるわけがない」と言われました。反骨心から機械の仕組みを覚え、1年後には一人で機械を動かせるようになりました。しかし、何より心に残っているのは、25年の経

験を持つその機長が、私が短期間で習得できた理由を分析し、職人育成の考え方としてまとめてくれたことです。その考え方は、今でも弊社の人材育成に役立っています。

その後、オペレーターとして働く傍ら、経営について学びたいと思うようになりました。ベンチャー企業を立ち上げた友人に相談したところ「中小企業診断士の本を読んでみたら」と言われ、営業に移る中で中小企業診断士の勉強を始めました。福岡の予備校で学んだのは、広く無難に構えるのではなく、経営課題の急所を見定め、一点突破で道を開く考え方でした。また、大阪のベンチャー企業とノベルティ事業のネット通販に取り組み中で、中小企業が自らの強みで市場を切り拓く姿を間近で学びました。

印刷業の将来への不安が現実に見え始めた頃、弊社ではチラシ中心の事業から、ノベルティ、帳票、商業印刷物を組み合わせる事業へと転換を進めました。同時に、経営の悩みを共有できる仲間の必要性を感じ、青年会議所に入会しました。そこで得た出会いが、後にジャグラーで活動する機会へとつながりました。

ジャグラーでは、本部広報委員会、生産性向上委員会、文化典広島大会実行委員長、SPACE-21 幹事など、さまざまな立場で多くの経験をさせていただきました。その中で私が強く感じていることは、「会社の強み」をつくるヒントがジャグラーに数多くあることです。本部の委員会が生み出す学び、全国の仲間との交流、同じ悩みを持つ仲間が集う機会は、いずれも自社の次の一手を考えるきっかけになります。

支部長として何ができるのか、まだ明確な答えがあるわけではありません。しかし、私自身がジャグラーで得てきた経験や仲間から受け取った刺激を、広島県支部の皆様へ少しでも伝えていきたいと思っています。広島県支部が、会員各社にとって学びと出会いの場となり、互いの挑戦を後押しできる場となるよう、微力ながら努めてまいります。これからも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

SPACE-21 四国

SPACE-21 四国 結成物語 前編

SPACE-21 四国 会長 三宮 健司 (有限会社三宮印刷 / 高知県)

巻頭
企画

挨拶

こんにちは、この度 SPACE-21 四国の会長を務めることとなりました高知県の有限会社三宮印刷 三宮健司と申します。

まずは4月18日(土)に香川県高松市にて開催した SPACE-21 四国結成式にご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。100名を超える参加をいただき盛会のうちに無事終えることができましたこと厚く御礼申し上げます。

SPACE-21 四国は印刷業を起点としながら隣接する異業種とも連携し次世代を担う人材の育成と持続可能な地域産業の発展に寄与することを目的とし、単なる情報交換や親睦の場にとどまらず実践的な取り組みを通じて若手業界人が成長し続けられる環境をつくる目的で設立しました。

現在、40名という会員数で立ち上げ、5月6月に四国各県で懇親会を設け、皆さんの要望を聞いてまわるように調整を進めています。

経緯

SPACE-21 四国結成にいたる経緯ですが、事の発端は2025年夏ごろ岡本会長からかかってきた電話がきっかけでした。

その日は珍しく飲み会もなく家で妻と仲良くのんびりしていました。夜の10時頃、普段その時間に鳴るはずのない携帯が鳴り、びっくりして着信を見ると画面に「クイックス岡本社長」と出ていたので嫌な予感がしつつ電話に出ました。すると

岡本「あ、出た、なんで出るの？」(少しお酒が入っている様子・・・いや結構飲んでるかな?)

三宮「岡本会長からかかってきたらもちろん出ますよ」

岡本「そうなの? こんな遅い時間にごめんね」

「実はさあ、SPACE-21 四国を立ち上げて欲しくて電話したんだけど」

三宮「なるほど・・・」

こんな会話から始まり10分ほどお話ししました。

要約すると

- ①四国の若手を集めて SPACE-21 四国を立ち上げる
- ②岡本会長の任期内に香川県で結成式を行う
- ③結成式は100人規模
- ④三宮(高知県支部)、近森(高知県支部)、藤井(愛媛県支部)の三人が中心になって進める

三宮「分かりました。やります」

全くのノープランでしたが岡本会長に頼まれたからにはやるしかないと思い、そう言って電話をきりました。

ひとまず高知県支部でこの件について会議をしました。具体的な案や日程は決まらないまま時は過ぎ、実際に動き出したのは11月の本部の全国協議会からでした。

私は仕事の都合で参加できませんでしたが、全国協議会に参加した森四国地協会長、石原香川県支部長、高知県支部の近森くんが改めて岡本会長より依頼を受け、その場で日程と場所が決まり、会場も石原支部長に押さえていただきました。

そのタイミングで、今回の立役者でもある株式会社一誠社の藤田さんに森地協会長が連絡をし、協力をお願いしたとのことでした。

藤田さんは現在69歳、設備・資材の営業や各県の営業所長などを歴任しており、私が小学生低学年の頃からのお付き合いで3代にわたりお世話をいただいている関係です。非常に人情味があり、もちかけられた相談はなんとしてでも解決する心意気から沢山の方から信頼され、頼りにされる存在です。もちろん四国四県全てで同じように頼りにされ、現在では兵庫県、岡山県と足を延ばし活躍されてます。

そんな藤田さんと高知メンバーで打合せした時、「横の繋がりのない孤独な会社がいっぱいあるから、この機会に皆で一緒にやろう！僕が集める！」と言い放ち、あれよあれよと気が付けば立ち上げメンバーが40名になり今に至ります。

結成式当日も藤田さんが「100人まで集める」とキラキラした目で言われているのが印象的でした。

工場見学+うどん食事付で助走開始

- 4月18日(土)
 - 8:00 集合 バス移動+自家用車 参加37名
 - 8:50 タナカ印刷到着、流れの説明
 - 9:15 1回目見学開始
 - 10:05 2回目見学開始
 - 11:00 見学終了、出発
 - 11:30 さぬきうどん溜 到着
 - 12:10 会場に向けて出発(12:45に現地到着予定)
- 見学先: 株式会社タナベ刺繍、タナカ印刷株式会社

結成式開催にあたり、まずは香川県にあるタナカ印刷株式会社 田中社長にご協力いただき工場見学ツアーを行いました。

オープンファクトリー「CRASSO」は、地域に根付いたものづくり企業各社が、普段はお客様を招き入れることのない仕事現場を見学・体験しながら職人と交流し、製品に込められたものづくりスピリットに触れる機会を提供するといった「ものづくりの現場」を巡り体験する産業観光型イベントです。冒頭でも触れました一誠社の藤田さんに CRASSO を紹介いただき、田中社長が快く引き受けていただいたことで、この工場見学が実現しました。

バス移動組は、朝8時に高松駅前バスターミナルに集合し、誰一人欠けることなく無事集まり(誰か1人遅刻者がいた気がしますが)、約45分かけてタナカ印刷株式会社に向かいました。27名乗りのバスに25名乗車して賑やかな雰囲気、現地到着まで CRASSO の紹介 VTR を見ながら移動しました。自家用車組は12名で8時50分にタナカ印刷株式会社に集合で、現地でバス組と合流した後グループを2班に分けて交互に見学を行いました。

私は最初にタナベ刺繍見学組で、タナカ印刷見学組をその場に残し、バスに乗車してタナベ刺繍に向かいましたが5分ほどで到着しました。

入口の会社看板が刺繍で作成されており、立体的で凹凸が分かるような作りに皆が「おお～すごいねえ」と心を掴



まれてしまい入口からワクワクしました。中に入るとすぐのスペースに有名な絵画を刺繍で表現したギャラリーがあり、その精密さと迫りに圧倒されてしまいました。

工場内には刺繍用の設備が整然と並んでおり、沢山の設備で同時に同じ刺繍を作成することのできた一品ものについても何かあった時のために並列して同じものを必ず作成するというお話にも驚きました。それでもやはり手作業の工程があるとのこと、その工程がボトルネックになってしまうことがあるとお話しました。

その後、田中社長から会社の経緯やこれまで受注してきた特殊なお仕事など、たくさんのお話をお伺いしていた時、少し前から会社前の駐車場で会話しているのが聞こえているなあ、そういえば少し見学時間長い気がするなあと思い、ふと時計をみるとなんと見学予定時間を30分近くオーバーしていませんか！慌てて社長に「すみません！だいが時間オーバーしているのここでも打ち切りをお願いします！」と強制終了していただき、外まですっ飛んで行きました。本来の予定では各社とも見学時間45分だったのが気づけば1時間15分近くに・・・

外に出ると、「三ちゃん！遅いよー！」と皆さんの大ブーイング、「ごめんなさい！」と言ってから急いで見学組を入れ替え、バスに飛び乗り次の見学先のタナカ印刷さんへ向けて出発！

出発したバスの中で「時間配分失敗しちゃいました！すみません！」と話をしていると、参加者の一人が「置いてかれている人がいるみたいですよ」と言うではありませんか。

慌てて運転手さんをお願いして引き返してもらい田中社長にも電話連絡して状況を説明し、戻るとなんと4人も取り残して出発してしまっていました。取り残された4人は奥の工場ラインにおり、全く外の状況に気づかず外に出る

とバスがいなかったとのこと、元々バスで隣に座っていた人も「先に行ったのかなあ」と、そこに私が点呼をとらず慌てて出発したのが重なりこんな事態になってしまいました。

参加者の中には「これぐらいのことがあった方が記憶に残って良いよ」と慰めてくれる方もおり、申し訳ないと思いつつその言葉に安心して感謝しました。

そこからは、タナカ印刷さんに到着するなり田中社長との怒涛のタイムスケジュール再調整。タナベ刺繍さんまで話しに行っていたが工程の変更を余儀なくしてしまいました。結局、2回目の見学は20分~30分ぐらいしかできず、参加者の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしました。

混乱したまま2回目の見学に入ったので非常に記憶が曖昧ですが、メモ帳のクロステープを手で貼るワークショップ、オフセット4色機で印刷する原理の説明、紙のさばき方の体験、角丸機や断裁機を参加者に実際に使ってもらった体験、ステッチライナー（中綴じ機）を稼働させての製本の工程の説明などがあり、どれも一般の方にどのように見せれば分かりやすいかの工夫がされており、同業者としても「なるほど、そういう見せ方があるのか」と感心させられました。それらの工夫は、現場の方が回数を重ねながら自ら工夫をしているとのこと、田中社長もオープンファクトリーを始めた当初からどんどん見せ方がブラッシュアップされ、驚くお客様に楽しそうに説明する社員さんの姿を目の当たりにされ、改めてCRASSOの意義を感じられたそうです。



約20分強で足早に見学を終えタナベ刺繍見学組と合流し、再度「全然見る時間がなかったよー」と大ブーイングを受け、平謝りしながら昼食会場のうどん屋に向かったのですが、うどん屋でまたまた三宮やらかします。

てんやわんやのうどん屋食

今回は香川でも有名な部類にはいるうどん屋「溜」さんで昼食。工場見学ツアーの参加者が30名を超える人数であったため、事前にお店に連絡して「ここからここまでが団体です」とレジで話せばまとめて会計できます、と打合せ済みでした。ところが自家用車で先に向かったメンバーに説明するのが手ばかりとなっており、先に到着したメンバーが先にお会計をして食事をしていました。なんとか連絡のついた自家用車組数名とバス組はまとめて会計でき、先に食事をしていたメンバーには返金を済ませて右往左往していると、タナカ印刷の田中社長から電話があり、「すみません！話に夢中になっていたら高速おりの場所を歩き過ぎてしまいました！そのまま会場方面に向かいます！」とのこと。

いろんな事が起きる時は重なるものだなあ、まだ始まったばかりなのに今日一日大丈夫かな？と心配しながら午後からの会場である、かがわ国際会議場に向かうのでした。

(次号7月号後編へ)



工場見学 タナカ印刷株式会社、株式会社タナベ刺繍



SPACE-21 総会



SPACE-21 四国 結成式



記念フォーラム

「オープンファクトリーで地域をつなぐ
~印刷だからこそ広がる自社と地域の未来~」
講師：[CRASSO 香川] 事務局長
タナカ印刷株式会社 代表取締役 田中英城氏

SPACE-21 四国 門出 懇親会



第37回 SPACE-21

深く知り、広く結び、未来を創る!

SPACE-21 幹事 亀田 耕平 (ニッセイエプロ株式会社 / 東京文京支部)

4月18日、SPACE-21 四国の結成式に先立って第37回 SPACE-21 総会が香川県高松市のかがわ国際会議場で開催されました。

総勢100名を超える出席者を迎えた総会では、2年間代表幹事を務めあげられた小澤孝一郎代表幹事から活動が報告された後、松谷勝広新代表幹事、竹内正敏副代表幹事、近森純一郎副代表幹事をはじめとする幹事メンバーが選任され、新たなSPACE-21の体制がスタートしました。

松谷新代表幹事は就任の挨拶の中で、各地の青年会同士の連携強化と活動の活性化の必要性についての方針を述べ、『深く知り、広く結び、未来を創る』を活動スローガンとして掲げられました。このスローガンを深掘りすると、



【深く知り】

我々がグラフィックサービスを生業とする以上、ITやコンテンツサービスも事業に取り込んでいかなければならない。そのために最新の技術やトレンドを皆で勉強していくことが重要であり、その場を提供していきたい。

【広く結び】

全国の熱い思いを持つ青年会の仲間が集まって絆を深めよう。一つの地域だけでは、一社だけでは、一人ではできないこともみんなが集まればできる。ということがどんどん増えてくるのではないだろうか。

【未来を創る】

そしてジャグラの未来、業界の未来になることがSPACE-21に求められていることである。SPACE-21の盛り上がりはジャグラの発展につながる!

という新代表幹事の思いであると勝手に解釈しました。違っていたらすいません。

解釈の差異は多少あろうとも、この明確なスローガンによりSPACE-21の目指している姿が総会当日の瀬戸内海の上に広がる青空のように澄み渡って見えたと感じました。いや、さぬきうどんのようにスルッと腹の中に落ちた感じがしました(どっちでもいい)。



総会前は「緊張する緊張する」と言っていた松谷新代表幹事ですが、その就任挨拶は本当に思いのこめられた熱い心に響くものであり、これを聞いて「SPACE-21 激アツじゃん! やってやろうぜ!」と思ったのは私だけではないはずです。

学生時代はなんとか族のトップとして関東全域のヤオキーをまとめていたという噂もある(噂です。信じるか信じないかはあなた次第です。ちなみに私は信じてます。)松谷代表幹事のことですので、多くの人の前でメッセージを伝え、そして全国の青年会をまとめ上げることなんてきっと難しいことではないのでしょうか。SPACE-21でもフルスピードでぶっちぎって青年会の盛り上げを全国規模で作ってくれることは間違いないと信じています。

全国の青年会の仲間の皆さん。松谷SPACE-21の下、いろいろな場所で集い、学び、語り合い、飲み明かし、『深く知り、広く結び、未来を創るSPACE-21』を実現させていきましょう!



2026年6月



HOT NEWS

おすすめ番組情報

広報委員会
が選ぶ!

いますぐチェック!

ジャグラBB | 🔍

地域との繋がりは
とっても大切にや。



カテゴリー > 経営 > 企業経営

地域から生まれる グラフィックサービスの未来 ~共創で広がる三多摩の可能性~

印刷業界は、いま大きな転換期にあります。「印刷」という枠を超え、企画・編集・デザイン・情報発信など、グラフィックサービスとしての価値提供がますます求められる時代になりました。今回の講演では、地域メディア・編集・デザインの分野で活躍するお二人をお招きし、地域とクリエイティブの可能性・三多摩エリアから生まれる新しい仕事・共創による価値づくりについてお話いただきます。三多摩から生まれる未来のヒントを、ぜひ一緒に考えてみませんか?

【講師】
株式会社けやき出版
代表取締役 小崎 奈央子 氏
株式会社フジコデザイン
代表取締役 サトウ 藤子 氏



study もうすぐ文化典!

カテゴリー > ニュース > JNアーカイブス



第25回 伸び行く軽印刷展
—ニーズに応じて、今キラキラ
過去を知り、業界の“未来を創ろう”。



BTube への 映像データ募集中!

スマートフォンで
簡単投稿!

投稿方法は
こちらから→



ジャグラ BB は、ジャグラが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。2006年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

令和7年度

ジャグラ作品展 入賞作品を決定

経済産業大臣賞に(株)リーブル、(株)羽車
厚生労働大臣賞に日本新聞印刷(株)、(株)クイックス

令和7年度ジャグラ作品展の最終審査会が2026年4月22日、ジャグラ本部で行われ、経済産業大臣賞・厚生労働大臣賞など、4部門（出版部門、宣伝部門、業務用印刷部門、開発・開拓部門）の受賞作品が決定しました。

今年も岡本会長ならびに作品展委員会主導のもと、会員の皆様へと募集を呼び掛けた結果、過去最多の672点の作品ご応募を頂戴しました。改めましてご参加いただきました会員の皆様に御礼申し上げます。

今年度は令和7年1月1日から12月31日までに印刷（完成）された作品を対象に令和8年3月31日まで募集し、第一次審査を4月8日、9日の2日間にわたり開催、通過作品の中から4月22日の最終審査会で入賞作品を決定したものです。

部門	R7年の応募	通過作品数	賞の数
[A] 出版部門	120	35	8以上
[B] 宣伝部門	220	37	6以上
[C] 業務用印刷部門	179	24	6以上
[D] 開発・開拓部門	153	31	7以上
合計	672	127	27以上

審査講評 （最終審査会委員講評より抜粋）

応募総数は過去最高となる672点に達し、大手企業のように潤沢な制作予算をかけられない環境下にあっても、各社がアイデアと工夫を凝らした丁寧な作品が多かった。

開発・開拓部門においては、紙を主軸としないITツールやデジタル領域の作品が増加しており、審査側も専門知識を深める必要性が生じている。

また、既存の印刷技術を用いた作品であっても、ウェディング用の新聞や学生向けの生活ガイド、児童向けの交通安全お守りシールなど、視点や対象を変えることで新たな需要を開拓した作品もあり、高い評価を受けていた。

さらに、特別な用紙を用いて表現力を高めた印刷物や、穴あけ見本帳など実用的なアイデアを形にした作品も高評価であった。

一方で、書籍等の出版物において、レイアウトを優先するあまり、「ページの開きやすさ」や「極端に少ない余白」など、読者視点の読みやすさが損なわれている作品が一部散見された。

6月20日に開催されるジャグラ文化典大阪大会にて、入賞作品の表彰および展示が行われます。そのほか、今回の応募作品の一部は、8月開催を予定している「印刷屋さんのお仕事展4」でも展示予定です。

詳細が決まり次第、ジャグラホームページなどでお知らせします。

経済産業大臣賞

オールドレンズを愉しむ 喧騒と静謐と
(株)リーブル/高知県支部



経済産業省 大臣官房商務・サービス審議官賞

滋賀県妖怪事典
サンライズ出版(株)/滋賀県支部



(一社)日本印刷産業連合会会長賞

飾り原稿用紙 発売十周年記念誌
(株)アイト/東京・文京支部



全国中小企業団体 中央会会長賞

GODARCA ログ本
(株)緑陽社/東京・三多摩支部



(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞

甲斐国ロングトレイルブック
あさひ高速印刷(株)/大阪府支部



印刷時報(株)賞

220年のあゆみ
ヤマグループ
創業220周年記念
(株)文伸/東京・三多摩支部



佳作

万葉集に学ぶ日本人のころ
ブラザー印刷(株)/愛知県支部



作品展審査会 委員長賞

魂が<わたし>をしている
(株)松栄印刷所/愛媛県支部



出版部門

経済産業大臣賞

Piece of Peace

(株)羽車/大阪府支部



経済産業省大臣官房商務・サービス審議官賞

斎藤清美術館

蛇腹折りリーフレット

陽光社印刷(株)/福島県支部



全国中小企業団体中央会会長賞

UVエンボスの手触りを高めた
スーパーエンボスDM

(株)ガリバー/神奈川県支部



(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞

ジャグラ東京大会
参加者名簿

(株)文化ビジネスサービス/
東京・港支部

(公社)日本印刷技術協会会長賞

和の森
クリスマス
ボックスセット

(株)リーブル
高知県支部



(株)印刷出版研究所賞

交通安全御守シール

(有)東海タック
愛知県支部



佳作

秋田酒類製造株式会社(高清水)様
純米大吟醸「NCM」コラボ<表ラベル>
(株)東海林印刷/秋田県支部



作品展審査会委員長賞

五反田栞

(株)グッドクロス
東京・城南支部



厚生労働大臣賞

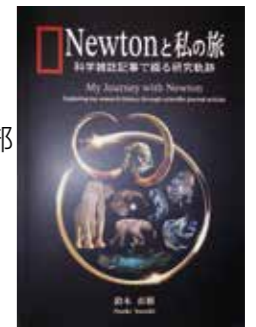
THE WEDDING TIMES

日本新聞印刷(株)/東京・港支部

全国中小企業団体中央会会長賞

Newtonと私の旅
科学雑誌記事で綴る
研究軌跡

(株)文伸/東京・三多摩支部



厚生労働省人材開発統括官賞

MUSASHI UNIVERCITY CAMPUS
DIARY 2025 学生生活ガイド

(株)東京技術協会
東京・港支部



(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞

日本映画装飾協会賞 賞状

(株)文化ビジネスサービス/東京・港支部



日本印刷機材協議会賞

川崎市市制100周年
記念事業記録誌

情報印刷(株)/神奈川県支部



作品展審査会委員長賞

共立女子大学家政学部
建築・デザイン学科デザインコース
2024年度卒業制作作品集
共立速記印刷(株)/東京・文京支部



印刷タイムス(株)賞

滋賀コレかるた豆本
(全4巻)

サンライズ出版(株)
滋賀県支部



佳作

楽しく作る広報誌 ~目指せ金賞~
カガワ印刷(株)
宮城県支部



業務用

印刷部門

宣伝部門



厚生労働大臣賞 伝わる案内で行動を促す 「健診Assist」

(株)クイックス/愛知県支部

厚生労働省人材開発統括官賞

読んでいる本の
文字サイズがわかる
しおり

(株)緑陽社
東京・三多摩支部



全国中小企業団体 中央会会長賞

印刷の仕組みを
楽しく学べる
ボードゲーム
「重ねて色をつくるゲーム」

(株)ガリバー/神奈川県支部



(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞

2026年 お年賀「見える安心」セット

(株)邦文社
大阪府支部



(学法)日本プリンティングアカデミー賞

地域の観光資源を利用した
雑貨・お土産ブランド

ハウユウ(株)/大阪府支部



作品展審査会委員長賞

土浦の花火
100周年記念カレンダー

(株)いなもと印刷/茨城県支部



佳作

災害時の避難場所マグネット

(株)美巧社
香川県支部



各部門の入賞作品一覧

出版部門

経済産業省大臣賞
経済産業省大臣官房商務・サービス審議官賞
全国中小企業団体中央会会長賞
(一社)日本印刷産業連合会会長賞
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞
印刷時報(株)賞
作品展審査会委員長賞
佳作

オールドレンズを愉しむ 喧騒と静謐と
滋賀県妖怪事典
GODARCA ログ本
飾り原稿用紙 発売十周年記念誌
甲斐国ロングトレイルブック
220年のあゆみ ヤシマグループ創業220周年記念
魂がくわたり>をしている
万葉集に学ぶ日本人のこころ

(株)リーブル/高知県支部
サンライズ出版(株)/滋賀県支部
(株)緑陽社/東京・三多摩支部
(株)アイト/東京・文京支部
あさひ高速印刷(株)/大阪府支部
(株)文伸/東京・三多摩支部
(株)松栄印刷所/愛媛県支部
ブラザー印刷(株)/愛知県支部

宣伝部門

経済産業省大臣賞
経済産業省大臣官房商務・サービス審議官賞
全国中小企業団体中央会会長賞
(公社)日本印刷技術協会会長賞
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞
作品展審査会委員長賞
(株)印刷出版研究所賞
佳作

Piece of Peace
斎藤清美術館 蛇腹折りリーフレット
UVエンボスの手触りを高めたスーパーエンボスDM
和の森 クリスマスボックスセット
ジャグラ東京大会 参加者名簿
五反田菜
交通安全御守シール
【秋田酒類製造株式会社(高清水)】様 純米大吟醸「NCM」コラポく表ラベル>

(株)羽車/大阪府支部
陽光社印刷(株)/福島県支部
(株)ガリバー/神奈川県支部
(株)リーブル/高知県支部
(株)文化ビジネスサービス/東京・港支部
(株)グッドクロス/東京・城南支部
(有)東海タック/愛知県支部
(株)東海林印刷/秋田県支部

業務用印刷部門

厚生労働大臣賞
厚生労働省人材開発統括官賞
全国中小企業団体中央会会長賞
日本印刷機材協議会賞
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞
印刷タイムス(株)賞
作品展審査会委員長賞
佳作

THE WEDDING TIMES
MUSASHI UNIVERCITY CAMPUS DIARY 2025 学生生活ガイド
Newtonと私の旅 科学雑誌記事で綴る研究軌跡
川崎市市制100周年記念事業記録誌
日本映画装飾協会賞 賞状
滋賀コレかるた豆本(全4巻)
共立女子大学家政学部建築・デザイン学科デザインコース2024年度卒業制作作品集
楽しく作る広報誌 ~目指せ金賞~

日本新聞印刷(株)/東京・港支部
(株)東京技術協会/東京・港支部
(株)文伸/東京・三多摩支部
情報印刷(株)/神奈川県支部
(株)文化ビジネスサービス/東京・港支部
サンライズ出版(株)/滋賀県支部
共立速記印刷(株)/東京・文京支部
カガワ印刷(株)/宮城県支部

開発・開拓部門

厚生労働大臣賞
厚生労働省人材開発統括官賞
全国中小企業団体中央会会長賞
(学法)日本プリンティングアカデミー賞
(一社)日本グラフィックサービス工業会会長賞
ニュープリンティング(株)賞
作品展審査会委員長賞
佳作

伝わる案内で行動を促す「健診Assist」
読んでいる本の文字サイズがわかるしおり
印刷の仕組みを楽しく学べるボードゲーム「重ねて色をつくるゲーム」
地域の観光資源を利用した雑貨・お土産ブランド
2026年 お年賀「見える安心」セット
穴あけ見本帳
土浦の花火 100周年記念カレンダー
災害時の避難場所マグネット

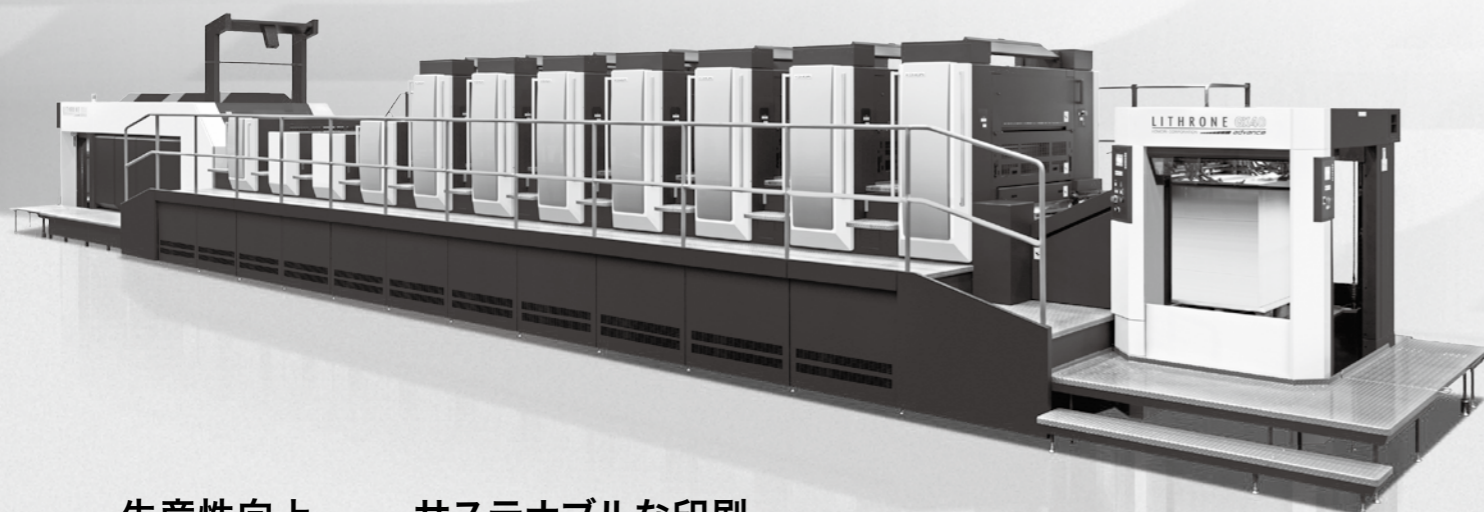
(株)クイックス/愛知県支部
(株)緑陽社/東京・三多摩支部
(株)ガリバー/神奈川県支部
ハウユウ(株)/大阪府支部
(株)邦文社/大阪府支部
(株)いなみつ/東京・港支部
(株)いなもと印刷/茨城県支部
(株)美巧社/香川県支部

LITHRONE GX/G advance EX Edition

LITHRONE GX/G advance EX Edition 生産性とサステナビリティの新基準

世界最高クラスのROI*1を誇り、全世界での導入が進むオフセット枚葉印刷機、LITHRONE GX/G advanceシリーズ。KOMORIはさらなる生産性向上とサステナブルな経営を実現するため、革新的な新機能を搭載した新しいLITHRONE GX/G advanceシリーズを開発しました。最新のプリントテクノロジーを駆使し、エネルギーコストの抑制と印刷オペレーターの作業効率向上を実現するLITHRONE GX/G advanceシリーズは、ビジネスを新たな次元へと引き上げます。

*1 投資収益率 (Return on Investment)



生産性向上

サステナブルな印刷



Photo: GLX-740A
※写真のモデルはオプション仕様を含んでいます。



詳細はこちら

KOMORI

株式会社 小森コーポレーション
〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋3-11-1 Tel. 03-5608-7806(代表)

Horizon
Change the focus

Horizon Smart Factory 2026 in HIP

無人化との共存

FIRST TOUCH

[For Japan Days] 国内プログラム期間

28 WED – 30 FRI
Oct. 2026
10:00 – 17:00

[For International Days] 海外プログラム期間

4 WED – 6 FRI Nov. 2026

株式会社ホリゾン 本社びわこ工場内 Horizon Innovation Park
(滋賀県高島市新旭町旭1600)

2026年、ホリゾンは「無人化との共存」という新たな領域に挑みます。

本イベントでは、印刷・後加工・梱包・運搬の全工程で実現された無人システムをさらにブラッシュアップ。

AGV、ロボット、さらにはドローンなど自律型技術を駆使し、人の介入を最小限にしつつ、実際の印刷・製本現場での実運用を想定したフローを構築。

「無人化」に到達した次の挑戦。

新たな未来を切り拓くファクトリーオートメーションの姿を Horizon Innovation Park でご体感ください。

主催：ホリゾン・ジャパン株式会社 / ホリゾン・インターナショナル株式会社 / 株式会社ホリゾン

協賛：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 / ダックエンジニアリング株式会社 / 富士フイルムビジネスソリューション株式会社
ハイデルベルグ・ジャパン株式会社 / 株式会社 JSPIRITS / コニカミノルタジャパン株式会社 / リコー・ジャパン株式会社
理想科学工業株式会社 / リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社 / 株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズ

協力：株式会社バリューマシーンインターナショナル



最新情報はこちら

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360
東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083
京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025
福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068

FUJIFILM

Value from Innovation

ZXで、工程が変わる。働き方が変わる。
無処理CTPは、いま、新たなステージへ。

FUJIFILM
SUPERIA
ZX

より鮮明に、より早く、より強く。

定評ある有処理プレート『XP-F』と
同等の使いやすさと信頼性を、ついに無処理プレートで実現。
これまでの無処理化の次元を超える工程変革を実現し、
現場にも、経営者にも確かなメリットを提供する
次世代完全無処理プレート



| SUPERIA ZX | Q |

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

RICOH
imagine. change.



印刷業の未来を 共に創る

リコージャパン株式会社
〒104-6033 中央区晴海1-8-10

インサツのこれからをかんがえる
Print Compass Powered by RICOH



プリントコンパス 検索





SHOWA

ユーザーサポート こそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149

字 字
在 在
由 由

文字とつながる。
世界がひろがる。



Morisawa Fonts

デスクトップフォント

8書体まで利用可能 **Select8** 24書体まで利用可能 **Select24** 上限なく書体を選択可能 **スタンダードプラン**

Webフォント

サイト規模やプロジェクト数などに合わせて選べるプラン
Webフォント / Webフォント Lite / Webフォント Pro

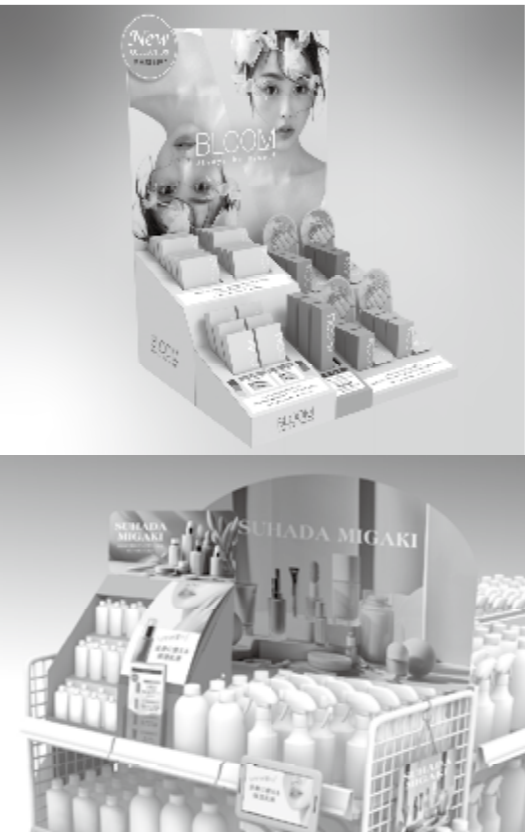


morisawafonts.com



PRINTING

東京リスマチック株式会社は、印刷を軸に、企画・制作、製造・セットアップ、そして在庫保管から配送まで、全ての領域を網羅するワンストップサービスをご提供いたします。



CREATIVE



LOGISTICS



DIGITAL CONTENTS

東京リスマチック株式会社

総合サポート窓口
プリントデスク
0120-269-132
E-mail: support@lithmatic.co.jp

受付時間
月～金 9:00～17:00(祝日を除く)
※受付時間外については翌朝営業日のご案内となります。
お急ぎの場合は営業中の店舗に直接お問い合わせください。



Lithmatic
https://www.lithmatic.net



雑学コラム 野口聡の ④②

47 都道府県のお話 (その 40 : 岐阜県)

ジャグラ会報をご覧の皆様、こん〇〇は。ジャグラ東京・東
ジャグラ支部のアクティブ・野口です。

さて、今回取り上げるのは岐阜県です。今回は私が知ってる
岐阜県出身のとある人物の事でもつらつら書いてみようと思
います。

このコラムを読んで頂いている方の中には岐阜県がご出身
だったり、現在お住い・職場がある方もいらっしゃるかと思
います。そんな方々にある意味申し訳ないのですが、私にとつ
ての岐阜県となると真っ先に頭に浮かぶのが、「猿は木から落ち
ても猿だが、代議士は選挙から落ちればただの人」という言葉
になります。この言葉を御存知な方は地元の方が相当政治にお
詳しい方とお見受けしますね。この言葉を放った人こそ、戦前
戦後の日本の政治史に一時代を築き、特に現在の自由民主党結
成のきっかけになった吉田茂率いる自由党と鳩山一郎率いる日
本民主党の合併、いわゆる「保守合同」を成し遂げた立役者の
一人に当たる大野伴睦(おおの・ばんぼく)その人なのです。

今度は鉄道の話になりますが、この方を知らないって方でも
その姿を観たことある方はあると思います。特に岐阜県羽島市
周辺に関係のある方は、ね。かなり限定的になりましたが、こ

れには理由があって、先記の大野先生その銅像が岐阜羽島駅前
に鎮座してます。岐阜県内に新幹線の駅を建てたということで
建ったようです。因みに先ほど話に書いた保守合同、これが実
現したのが西暦 1955 年です。ここから自由民主党と日本社
会党の二大政党の時代が始まる事になり、このことが「55 年
体制」と呼ばれることになっていくのはまた後の話です。

この大野先生、国民からも「伴ちゃん」と呼ばれるほどの人
気で党内でも保守合同の成果を称えられて党の副総裁まで歴任
します。首相の座まであと一歩の所で手が届いていました(実
際指はかかってた位に惜しかった)が、最後は政治的駆け引き
に翻弄され池田勇人にその座を奪われてしまいます。この池田
勇人と共に吉田茂の門下生であり、大野先生自身が「自分が生
きているうちは絶対に首相にさせない」とまで公言していたの
が後に首相になる佐藤栄作なのですが、この佐藤先生、大野先
生の葬儀で「あなたは国民から伴ちゃんと呼ばれ慕われていた
が、それにあやかって自分も栄ちゃんと呼ばれるようにしたい」
と言ったそう。

正にキツネとタヌキの闘いだね。そして現在でもなお「岐阜
県選出の政治家の中で一番首相に近かった」と称されるほどの
実力者が放ったからこそ、冒頭の名言は永田町の真理として現
在でもなお政治家の皆さんの教訓になっているのでしょう。

最後に断っておきますと私自身には保守の思想はそこまで御
おいせんのでご安心をば。さて、今回のお話はここまでです。
お付き合いありがとうございます。では今月の問題です。

問題：日本では 2000 年に京都精華大学に造られたのが第 1
号とされ現在では東京工芸大学などにも設置されてい
る、日本が誇るあるサブカルチャーに特化した学科は
「何」学科でしょう？

(正解は 29 ページ)



認定取得で自分の技術に自信を持つことができた

ジャグラコンテスト委員会では、DTP オペレーター技能試験「ジャグラテスト第5期」の受験申込を2026年6月1日から受け付けます。今回は、ジャグラテスト第3期・第4期の受験者のうち、「ジャグラ認定 DTP オペレーター」の認定を取得された3名の方にお集まりいただき、ジャグラテスト受験の感想や認定取得後の変化について語っていただきました。認定取得者の本音をぜひご一読ください。

司会者



樋口 泰行氏

ジャグラテスト専門委員。有限会社樋口デザイン事務所代表。海外向け広告代理店でのディレクターを経て、グラフィックデザイナーとして独立。イラスト、広告、DTP・組版、プレゼンテーション制作をメインに活動。クリエイティブ関係のテクニカルライティング・取材執筆、講師などを行う。

出席者

●ジャグラコンテスト委員会：

- 笹岡 誠 委員長
- 浅野 健一 委員
- 楠藤 治 委員

●ジャグラテスト専門委員：

- 高山由利子 委員
- 谷 麻雄 委員
- 吉野 章 委員

NHK 放送が大きなきっかけに

樋口 まず最初の質問ですが、ジャグラテストを受験したきっかけを教えてください。

西田 NHKの番組（ニッポン知らなかった選手権実況中！）で2023年にジャグラコンテストが取り上げられていたのを拝見し、それから毎年ジャグラコンテストを受験するようになったのがきっかけです。テスト形式（ジャグラテスト）になってからも継続的に受験しています。デザイン業務の中で入稿データを扱う機会が多かったのですが、その中で、見た目だけでなく、印刷で正しく出力されるデータを作る力が非常に重要だと感じたことや、自分のオペレーションスキルを客観的に測りたいと思ったこと、実務で自己流になりがちな部分を見直し、改めて基準を持ちたいと考え、受験しました。

糸数 私も2023年にジャグラコンテストがNHKで紹介されているのを目にし、「自分の実力は業界全体で見てどのレベルにあるのか？」を客観的に確かめたいと考え、受験を決めました。

矢嶋 私は会社から受験を薦められたこともあったのですが、自分のIllustratorのスキルが、10年以上やっている中でどの程度のものなのかを確認したかったというのと、資格として形に残るのがいいなと思い、受験しました。

樋口 皆さん、NHKの番組をご覧になったんですね。では、次の質問ですが、ジャグラテストの試験内容についてどう思われましたか？

西田 試験内容は実務に即しており、単なる知識だけでなく正確な処理能力も問われていると感じました。普段の作業のクセや理解度がそのまま結果に反映されることは怖くもありましたが、実力を試したい部分でもありました。普段の業務では扱わない機能や、テストで初めて知る機能も多く、大変勉強になりました。

糸数 普段の業務では使わない高度な機能や効率的なアプローチが求められ、刺激的でした。プロフェッショナルな方々（問題作成委員）が



作成した高品質な指示書やデータに触れ、試行錯誤する過程が楽しかったです。

矢嶋 試験内容はとても難しく、普段使わない機能に関する問題が出題されたので、懸命に調べながら取り組みました。また、課題提出前に開催された「課題ワンポイント解説セミナー」を受講した際に、「問題文をよく読むこと」とアドバイスをいただいたので、それを肝に銘じて問題に取り組みました。課題では、Illustratorの技術のみならず、制作の段取りについての考え方まで見られていると感じました。

樋口 皆さんはハイスコアをマークして認定を取得されたわけですが、スコア表を見てどう感じましたか？

西田 正直、ほっとしたというのが一番の感想です。採点基準も拝見しましたが、かなり細かく評価されていることに驚きました。自分の強みや弱みが明確に可視化されたことで、今後の課題も見えてきました。

糸数 ジャグラテスト第3期、4期と継続受験しましたが、回を重ねるごとに数値でスキルの向上が証明され、自信につながりました。苦手分野も可視化されるので学習の指針になりました。

矢嶋 自分の中で納得のいく点数が取れて、安心しました。数字とグラフで自分のスコアが出るのはとても新鮮で、可視化されて良かったと思います。採点表では○×で結果を確認できますが、○の項目は自信につながりましたし、×の項目により自分の課題がはっきりしたので、そこも良かったと思っています。

情報収集はSNS、スキルは実務の場で培った

樋口 スコア表で皆さんの実力が証明されたわけですね。では次に、スキル向上のために日頃心がけていることを教えてください。

西田 日頃からSNSや樋口先生の発信もチェックし、新しい知見を仕入れています。あとは入稿データを作る際に自分でチェック表を作ってそれに沿って作業したり、ミスをした時は必ず原因を振り返るよう気をつ

認定取得者紹介

いとかずまいこ 氏



錦明印刷株式会社（会員外）所属。ジャグラテスト第3期にてInDesignシルバール認定、第4期にてIllustratorシルバール認定、InDesignゴールド認定取得。

にしだ なお 氏



ブロックヘッドワークス（会員外）所属。ジャグラテスト第3期にてIllustratorシルバール認定、第4期にてIllustratorゴールド認定取得。

やしまた かずみ 氏



株式会社研美社（東京・中央支部）所属。ジャグラテスト第4期にてIllustratorシルバール認定取得。

けています。

糸数、私も SNS でプロの方々の知恵や最新情報をチェックし、効率的な手法を自分のワークフローに取り入れるよう意識しています。私も樋口先生の SNS をフォローしています。

矢嶋、私は、最近 Pinterest (ピンタレスト) で気に入ったデザインをストックし、見返して自分の仕事に活かしています。SNS は X (旧 Twitter) をメインに、Instagram で海外のクリエイターが配信しているツールの使い方の動画などを見て、実際に自分でやってみて、実務ですぐに使えるようにすることを意識しています。

樋口、皆さん、私の SNS をフォローしてくださいありがとうございます (笑)。では、他の委員の方からも質問をどうぞ。

谷、専門委員の谷と申します。皆さん、Illustrator や InDesign はどのように勉強されたのですか？

矢嶋、大学で基本は学びましたが、仕事で使える実践的な部分は、働き始めてから独学で身につけました。

西田、私も同じく、大学では基礎を教わり、あとは実務で調べながら培ってきたという感じです。

糸数、大学で Illustrator を触っていましたが、就職してからはほとんど使っていませんでした。転職を機に勤務しながら、ほぼ初めての状態から InDesign を覚えました。

谷、皆さんのスキルは、お仕事の中で培われたものなんですね。

吉野、専門委員の吉野です。実務の現場では、職場ごとのハウスルールがあると思いますが、ジャグラテストの出題内容と、普段携わっている業務との間にギャップを感じることはありますか？

矢嶋、普段は自分一人でデータを扱うことが多いので、今の現場では大きなハウスルールというものはなく、そういった (試験とのギャップなどの) ことはあまり意識しませんでした。

西田、私も全く同じですね。普段はデータを一人で扱っていますので。

糸数、私の場合、普段はスケジュール進行に合わせての作業となるので、ハウスルールというより、ジャグラテストで制作にかけた時間と普段の仕事での時間的制約にギャップがありました。

樋口、ジャグラテストでわからないことがあった時、どのような手順で調べましたか？

矢嶋、まずは Google の画像検索ですね。画像検索で該当しそうなものを片っ端から探しました。また、ChatGPT に「この課題の解き方はこれで合っているか」と尋ね、そこから得たヒントをもとにさらに深掘りしていきました。

糸数、私は X をはじめ、note や YouTube を参考にしています。

西田、私も X、Instagram、YouTube あたりを調べます。また、マニアックな機能については、検索を重ねた結果、偶然たどり着いた note の記事に助けられることも多いです。

高山、最近ジャグラコンテストが開催されていますが、開催されたいですか？

西田、ぜひ参加したいです！ 実技試験で実力が試されるのがコンテストの良さだと思うので、参加して自分の今の立ち位置を確認したいです。

糸数、2023 年に InDesign のコンテストを受験したことがありますが、今の実力でまたチャレンジしてみたいです。

認定取得が自信と信頼獲得につながった

笹岡、さて、極めつけの質問を。認定取得後、振り返って「よかった！」と思ったことは何でしょうか？

矢嶋、自信を持てたことが一番大きいですが、認定がひとつの指標となり、仕事で質問を受けた際も以前より説明が伝わりやすくなったと感じています。あとは、課題への取り組みを通して今まで使いこなせていなかった機能を実務に落とし込めるようになり、効率が上がりました。

西田、私も同じです。知識・技術の両面において自信が持てるようになりましたし、今まで使っていなかった機能を試すきっかけになり、実務の幅が広がりました。また、営業担当が「うちにはこういう資格を持ったデザイナーがいます」と、お客さまに自信を持って紹介してくれるようになったのも嬉しい変化です。

糸数、認定を取得した時は、「ついにやった」という達成感でいっぱいでした。自分へのご褒美にロゴを印刷したアクリルスタンド (写真 1) を特注し、職場のデスクに飾っています！ (一同「おー！」と歓喜) 客観的なスキル証明ができたことで社内の信頼が増し、難易度の高い案件を任せられるようになり、正社員登用という形で評価していただけたのも、このテストのおかげだと思います。

また、ジャグラテストの課題に取り組んだことで、45 分かかっていた作業が 20 分で完了するようになりました。

樋口、認定取得に対する喜びの声をたくさんお聞きできました。最後に、本日まで参加いただいた感想と、ジャグラテストの受験を検討している方へのメッセージをお願いします。



写真 1
糸数さんが特注した
アクリルスタンド

矢嶋、座談会でジャグラテストの問題を作成された方にお会いすることができ、すごく刺激になりました。ジャグラテストの試験は実務に近い内容なので、仕事の延長で取り組めると思っています。自分のスキルを整理できますし、認定を取得すれば自分の中での指標を持つと思うので、多くのオペレーターの方に挑戦してほしいと思います。

西田、本日は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。出題者の方の声を直接お伺いでき、良い機会でした。また、同じ認定者の方ともお会いでき、これから認定者同士の輪がどんどん広がってほしいなと感じております。

糸数、本日はありがとうございました。ジャグラテストで自分の得意・不得意が可視化されることは、自分自身のためだけでなく、周囲に自分のスキルを正しく伝えるためにも非常に有効です。課題そのものが非常に勉強になる内容ですので、実務の延長として、ぜひ楽しみながら挑戦してみたいです。

笹岡、皆さん、本日はありがとうございました。大変貴重なご意見を聞かせていただき、しばらく開催できていない「ジャグラコンテスト (競技会)」についても、ぜひ再開したいという意気込みが湧いてまいりました。皆さんが日頃から仕事の中で努力され、自己啓発に励んでいらっしゃるがよく分かりました。そうした方々を応援することで、DTP・印刷業がさらに素晴らしい産業になっていくのだと確信しました。業界の将来を担っていく皆さんを、これからも応援していきたいという気持ちを新たにしました。本日は長時間、本当にありがとうございました。

ジャグラテスト第 5 期受験申込、 6 月 1 日より受付開始！

本誌 6 月号に募集チラシ・ポスターを同封しておりますので、ぜひご覧ください。



本誌7月号 暑中名刺広告大募集 申込締切7.10

ジャグラの機関誌『グラフィックサービス』では、7月号誌上において恒例の暑中名刺広告を実施します。なお、地協・支部よりの出稿につきましては、掲載料金が割引になりますので、ぜひご利用ください。

◎掲載料金

- 1コマ/縦組 60×42ミリ ¥ 8,000 (税込¥ 8,800) →支部・地協 ¥ 5,000 (税込¥ 5,500)
- 2コマ/横組 60×87ミリ ¥ 13,000 (税込¥14,300) →支部・地協 ¥ 10,000 (税込¥11,000)

◎申込方法 本紙に必要事項をご記入の上、下記宛ファックス（または郵送）してください。

代表取締役社長 日本太郎 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7の16 ニッケイビル7階 TEL 03 (3667) 2271 FAX 03 (3661) 9006	標準パターン見本 グラフィックサービス(株) 代表取締役社長 日本太郎 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階 TEL 03 (3667) 2271 FAX 03 (3661) 9006
--	---

「グラフィックサービス」暑中名刺広告申込書

申込日 2026年 月 日

フリガナ	フリガナ	
社名	担当者名	
住所	〒	
Tel	Fax	E-mail
体裁	<input type="checkbox"/> 1コマ <input type="checkbox"/> 前年通り (既出稿者) ◀修正のある場合は前回版下に赤字を入れ、貼付してください <input type="checkbox"/> 2コマ <input type="checkbox"/> 標準パターンでOK (新規出稿) ◀新規申込みの場合は、下記枠内に原稿をご記入ください <input type="checkbox"/> 版下データ支給 (独自デザイン) ◀本申込書とデータをメール添付にてお送りください	

広告原稿はこちらにご記入ください

上記、標準パターンで申し込む場合は、右枠内に原稿をご記入ください。

連名、本店/支店、Web、ロゴ使用等、独自デザインをご希望の場合、完全版下データをご支給ください。(PDFデータをお願いします)

社名	_____
肩書き・氏名	_____
住所	〒 _____
TEL	_____
FAX	_____

【申込み先】 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 名刺広告係 (笠原)

〒 103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 tel.03-3667-2271 fax.03-3661-9006

※版下データはメール添付にて k_kasahara@jagra.or.jp 宛お送りください

知っていますか？ ジャグラグループ保険制度

ジャグラでは長年、グループ保険制度の運用を行っています。年1回、会員の皆様にパンフレットを送付させていただいていますが、改めて本制度について皆様にご紹介させていただきます。

ジャグラグループ保険制度は正式には「災害保障特約付・災害割増特約付団体定期保険」です。死亡・高度障害保険、不慮の事故による死亡・高度障害・身体障害・入院保障を必要とする人に対する、保険期間1年の商品となります。(更新により一定年齢、期間まで継続可能)

主な特徴は

- ①まとまった人数での加入により団体保険料率が適用されるため割安な掛金
 - ②お申込手続きが簡単!
 - ③掛金には税法上の取扱いがあります
 - ④剰余金は配当金として還元!
- の4点です。

1口で死亡保険金・高度障害保険金 100万円、高度障害保険金+災害高度障害保険金*1 150万円、死亡保険+災害保険金、高度障害保険金+災害高度障害保険金+障害給付金*2*3 200万円、障害給付金*4 5~35万円、入院給付金1日につき750円*5が受け取れます。

- ※1 別に定める感染症により高度障害状態になったとき
- ※2 不慮の事故により死亡したとき、または別に定める感染症により死亡したとき

※3 不慮の事故により別に定める第1級の障害状態になったとき

※4 不慮の事故により別に定める第2級から第6級の障害状態になったとき

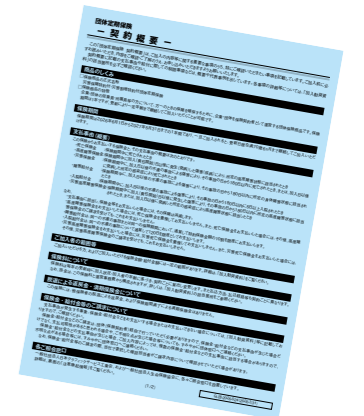
※5 不慮の事故により5日以上入院したとき、ただし120日を限度

月額掛金は例えば36歳~40歳で男性1口353円、女性321円、41歳~45歳で男性396円、女性344円となります。

加入条件はジャグラ会員企業の従業員で申込日及び加入時点で健康で正常に勤務している従業員が対象となります。医師の診査はありません。告知のみで申込が可能です。掛金については全額経費算入が可能です。

引き受け保険会社はジブラルタ生命保険株式会社、日本生命相互株式会社、大樹生命保険株式会社の3社です。

詳しくは同封のパンフレットをご確認ください。また、ご興味・ご関心のある方はジャグラ本部までお問い合わせください。



帝国データバンク

「印刷業」の倒産・休業解散動向 (2025年度)

帝国データバンクがこのほど発表した『「印刷業」の倒産・休業解散動向』によると2025年度の印刷業の休業・解散(廃業)は230件(前年度比18.6%・36件増)となり、年間で最多を更新した。倒産(法的整理、負債1000万円以上)の91件と合わせ、年間で300件超の印刷業者が市場から退出した。デジタル化による「ペーパーレス化」の進展と、紙やインクなどの資材高騰、市場縮小により人材が思うように獲得できない、代表者の高齢化が深刻といった経営課題を抱え、事業継続を諦める印刷業が増えている。

「情報を広く安く伝える」役割を担ってきた印刷業は、近年、インボイス精度の導入による紙伝票・帳票印刷の需要減や、アプリやSNSの台頭によるチラシ、DMの需要減に直面した。「新聞の折り込みチラシがスマホでのデジタル広告に取って代わられた」との声もあるなど、紙需要の消失が経営体力をむしばんでいる。加えて、印刷用紙やインクなど印刷資材の高騰、電気

代、物流、人件費といったあらゆるコストが高騰するなか、印刷需要の減少の中で失注を恐れてコスト上昇分を販売価格に転嫁できず、利益が出ない受注が常態化したことで事業継続を諦める印刷業が増加したとみられる。

加えて、これまでの「巨額の設備投資による大量印刷・低コスト化」を前提としたビジネスモデルが、需要減と稼働率の低下によって投資負担が重荷となっている。食品メーカーやファーストフード店向け食品包装材の印刷を手掛けていた中堅クラスの印刷業では、過年度の大型設備投資に伴う減価償却の負担に加え、原材料の高騰などの影響が大きく、自力での再建を断念した。また、印刷業のなかには本業の需要減を補おうと、健康食品の販売や飲食店の経営など自社と関係の薄い事業への参入を試みたもののうまくいかず、却って経営体力の損耗を招いたケースも見られた。

帝国データバンク『「印刷業」の倒産・休業解散動向』

業界の動き

資材関連

印刷用紙やインキが価格改定 値上げ幅は15%以上 資材メーカー各社

4月から5月にかけて印刷資材メーカーが相次いで価格改定を発表しました。ニュースリリースから情報をまとめています。東洋インキ株式会社は油性オフセットインキ、UVインキ、およびスクリーンインキの価格を改定しました。改定幅は10%以上で、即日反映されています。

T&K TOKAはインキ製品等の価格を改定しました。対象製品はUVインキ、油性枚葉インキ、油性オフリンインキ、その他製品（水性ニス等）で改定率は10%以上。価格改定は即日実施されました。

東京インキ株式会社はオフセットインキ関連製品の価格改定を実施します。

改定幅はオフ輪インキ、油性枚葉インキ、UVインキ、新聞インキが20%以上、中間色、特練インキ、特殊・その他インキが+30%以上。2026年6月1日出荷分より適応されます。

日本製紙株式会社はこのほど、印刷・情報用紙の価格改定を発表しました。

対象品種は印刷用紙、情報用紙全般で、値上げ幅は15%以上。2026年7月21日出荷分より適応されます。

大王製紙株式会社はこのほど、印刷・情報用紙、タック紙の価格改定を発表しました。

改定幅は印刷用紙・情報用紙が+15%、タック紙・粘着紙が+15%、粘着フィルムが+20%。2026年7月1日出荷分より適用されます。

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社はこのほど、印刷関連材料製品の価格改定を発表しました。

対象製品はPSプレート、CTPプレート、刷版薬品で、値上げ率は標準ユーザー渡し価格の15%アップとなります。

イベント

HOPE2026に出展 ガリ版ワークショップ開催予定 ジャグラ

ジャグラは9月2日、3日の2日間、北海道札幌市のアクセスサポロで開催されるHOPE2026に出展します。

昨年に引き続き、会場で作品展受賞作を展示するほか、ガリ版体験などの企画を用意します。

会期：2026年9月2日(水)、3日(木)10:00~17:00
(3日は16:00終了)

会場：アクセスサポロ
(札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)

行政関連

化学物質管理の相談窓口開設 新たな化学物質規制に対応

厚生労働省は2027年3月18日まで、「化学物質管理の無料相談窓口」を開設しています。

同窓口では労働安全衛生法に基づく新たな化学物質規制に関する質問に答えます。

労働安全衛生法の関係政省令改正のポイントとしては、①自律的な管理に向けた実施体制の確立、②ラベル・SDS・リスクアセスメント義務対象物質の大幅増加、③労働者がばく露される程度を濃度基準値以下または最小限にする義務、④化学物質を製造・取り扱う労働者への適切な保護具の使用、⑤通知対象物に係る代替化学名等の通知制度の整備が挙げられます。

窓口では具体的に、「ラベルやSDSが必要になるのはどんな化学物質や化学品か」「化学物質のリスクアセスメントはどのように行えばいいか」「新たな化学物質規制にはどのように対応すればいいか」といった問い合わせに対応します。

受付時間：月～金 10:00~17:00 (12:00~13:00 除く)

相談窓口：050-5577-4862

問い合わせフォーム：テクノヒルホームページ
(<https://technohill.co.jp/telsoudan/>)

イベント

ガリ版ワークショップ開催 7月25日、昭和の教室 大東化工

大東化工株式会社は7月25日(土)13時から16時まで、岐阜県岐阜市の同社「昭和の教室」で、「第10回ガリ版ワークショップ」を開催します。

同ワークショップでは、ガリ版アーティストの水口菜津子さんを講師に、ガリ版の多色刷り体験が可能です。また、ワークショップ前には同社の謄写技術資料館見学ツアーも実施し、単なる体験だけではなく、ガリ版の歴史や仕組みまで学べる内容となっています。

参加費は2,000円。要予約・先着順。

申込先：058-239-1333 (担当：川村)

a.kawamura@daito-chemical.com

事務局日誌と 今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

5月の事務局日誌

- 1日 正副会長会議 (Web会議)
- 8日 定期監査(本部) 理事会(本部)
- 11日 日印産連ステコミ→田中専務 新コンテスト検討WG会議 (Web会議)
- 14日 Pマーク審査会・個人情報保護委員会(本部)
- 15日 シタラフェア開会式(高崎)→岡本会長
- 16日 中国地協総会→原田副会長 シタラフェア(高崎)→田中専務
- 18日 Pマーク現地審査(大阪)→田中専務
- 19日 Pマーク現地審査(京都)→田中専務
- 20日 JP2026(1日目)→岡本会長、田中専務
- 21日 JP2026(2日目)→岡本会長
Pマーク現地審査(愛知)→田中専務
ジャグラコンテスト委員会(Web会議)
- 22日 JP2026(3日目)→岡本会長、田中専務 Pマーク現地審査(愛知)→笠原
- 23日 四国地協総会(会場：グランドパレス徳島)
- 25日 新潟県支部総会(新潟)→田中専務
新コンテスト検討WG会議(Web)
- 27日 東京グラフィックス総会→岡本会長、田中専務
- 28日 Pマーク現地審査(山口)→笠原
- 29日 東北地協総会(山形)→岡本会長
北海道支部総会(札幌)→原田副会長、田中専務
- 30日 関東地協見学会(栃木)→岡本会長、原田副会長、田中専務

6月のスケジュール

- 2日 Pマーク審査員フォローアップ研修
- 4日 Pマーク現地審査(大阪)→田中専務
- 5日 Pマーク現地審査(大阪)→田中専務
- 6日 九州地協総会(福岡)→原田副会長
- 8日 Pマーク現地審査(長野)→笠原
- 9日 Pマーク現地審査(長野)→笠原
- 10日 日印産連総会(ホテルニューオータニ東京)
→岡本会長、原田副会長、中村理事、田中専務、阿部次長
- 16日 正副会長会議 (Web会議)
- 20日 第68回ジャグラ文化典大阪大会
- 22日 Pマーク現地審査(大阪)→田中専務
- 23日 Pマーク現地審査(大阪)→田中専務
- 25日 ジャグラコンテスト・専門委員会合同委員会 (Web会議)
- 26日 Pマーク現地審査(新潟)→笠原
- 29日 Pマーク審査会・個人情報保護委員会(本部)
- 30日 環境自主行動計画推進WG (Web会議)→田中専務

7月のスケジュール

- 2日 正副長開始 (Web会議)
- 3日 近畿地協総会(ガーデンパレス大阪)
- 4日 SPACE-21夏の幹事会(本部)
- 7日 労働安全衛生部会 (Web会議)→田中専務
- 9日 新コンテスト検討WG会議 (Web会議)
- 17日 理事会(ウイングあいち)
- 22日 日印産連ステコミ→原田副会長、田中専務
- 24日 岩手県支部総会(アートホテル盛岡)


事・務・局・便・り

皆様、こんにちは。事務局の長野です。
昨年4月に第一子を出産し、約1年間の育児休業をいただいておりますが、5月1日より無事に復職いたしました。慣れない育児と仕事の両立で毎日てんやわんやしておりますが、会員の皆様および事務局の方々のご理解とお力添えのおかげで、何とか楽しく過ごせております。
これまで自由奔放に過ごしておりましたが、親としても社会人としても日々成長できるよう、これまで以上に精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。(長野)

※「事務局便り」は本部事務局員が交替で執筆しています

月刊「グラフィックサービス」895号

■発行日 令和8年6月10日(毎月1回)
■発行人 岡本 泰
■編集人 本村 豪経
■発行所
一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
ウェブ <https://www.jagra.or.jp/>

 ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部宛メール edit@jagra.or.jp

◎企画：ジャグラ広報委員会

担当理事
神山 明彦 愛知・(株)カミヤマ / 副会長
委員長
本村 豪経 福岡・アイメディア(株) / 理事
委員


東海林正豊 秋田 / (株)東海林印刷
谷山 和也 東京 / 菁文堂(株)
野口 聡 東京 / (株)アクティブ
小澤孝一郎 山梨 / (株)オズプリンティング
安達 睦男 大分 / (有)舞鶴孔版
瀬尾 淳 広島 / (株)広瀬印刷
三宮 健司 高知 / (有)三宮印刷
佐藤 愛子 大分 / (株)クリエイツ
西谷 毅 東京・文京 / 西谷印刷(株)
松谷 勝広 東京・文京 / (株)松谷メールサービス
笹井 靖夫 東京・文京 / 共立速記印刷(株)
田中 良平 専務理事

◎原稿・編集・校正
田中 良平 阿部奈津子 長野未奈美
笠原賢一郎 賀山 良枝

以上、ジャグラ事務局

◎渉外 田中 良平
◎広告 田中 良平
◎Web 阿部奈津子
◎動画 笠原賢一郎

◎組版 (株)クリエイツ(大分県支部)
DTP = Adobe CC ほか
フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか

 ※本誌の一部にユニバーサルデザインフォントを使用しています

◎製版 / 印刷 (有)西村謄写堂(高知県支部)
RIP = FUJIFILM WORKFLOW xmf
CTP = Luxel T-6300 (自現：富士フイルム XP-1310R)
刷版 = FUJIFILM SURERIA XP-F
印刷機 = RYOBI 924D
インキ = 東洋インキ
用紙 = 三菱ニューVマットA判 57.5kg

Copyright 2026 JaGra
禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
原則、TMや®マークは省略しています
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたしません

【雑学コラムお題の答え】 マンガ学科

RMGT-CSPI

ともに創る印刷の未来



RMGT-CSPIが

SDGs達成をアシスト



印刷会社のSDGs達成のためのソリューションを提案、具現化するRMGT-CSPI。
各分野の企業が連携し、お客さまに寄り添いながら課題を解決・サポートします。

